

設計図書内「独自代価」における諸雑費の端数処理方法について

上越市ガス水道局において設定している「独自代価」の工種について、「諸雑費」の端数処理方法については以下のとおり。

①代価表(歩掛表に率でない諸雑費があるもの)

単位数量当りの代価表の合計金額が、有効4桁となるように端数を計上する。

②代価表(歩掛表に諸雑费率があるもの)

単位数量当りの代価表の合計金額が、有効4桁となるように原則として所定の諸雑费率以内で端数を計上する。一部、歩掛表の途中で計上するものもある。

以下の「諸雑費コード表」のとおり計上している。

諸雑費コード表

工種コード	名 称	諸 雑 費 率 表 記	諸雑費コード	端数処理
SX0501	鋼管切断工(エンジンカッター)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SX0612	穿孔取出(铸铁管)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SX0613	穿孔取出(鋼管・PE管)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SY0301	X線検査工(ガス)	(機械+消耗費+労務費)×10%	Z1000Z3	有効4桁
SX0604	漏洩・漏水防止金具打工	労務費×1%以内	Z1000Z5	有効4桁
SX0303	保護管設置工	労務費×1%以内	Z1000Z5	有効4桁
SX0905	ガスパージ費(低圧)	労務費×20%	Z4002Z0	有効4桁
SX0905	ガスパージ費(中圧)	労務費×20%	Z4002Z0	有効4桁
SX0302	塗覆装工(熱収縮チューブ)	φ 50-100:5%, φ 150-500:6%, φ 600以上:8%	Z4002Z2	有効4桁
SX0625	電気溶接工	労務費×2%	Z4002Z6	有効4桁
SX0614	ターミナル取付工	労務費×2%	Z4002Z6	有効4桁
SX0903	デテクター検査費	労務費×20%	Z4002Z7	有効4桁
SX0902	管内清掃工(ビグ清掃)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2000	遮断バイパス工事(PE管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2005	遮断バイパス工事(鋼管低圧用)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2005	遮断バイパス工事(鋼管中圧用)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2010	遮断バイパス工事(铸铁管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4000	遮断工事(PE管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4005	遮断工事(鋼管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4010	遮断工事(铸铁管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX0904	耐圧気密検査費	(材料費+資材運搬+労務費)×20%	Z4002Z9	有効4桁
SX0904	気密検査費(低圧)	(材料費+資材運搬+労務費)×20%	Z4002Z9	有効4桁

(060001-0)

本 工 事 費 総 括 表

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
直接工事費				式	1			
共通仮設費								
	共通仮設費率計算額			式	1			
	共通仮設費 積上額計			式	1			
		運搬費		式	1			
			水道運搬費	式	1			第7号明細表, A1000//1
		技術管理費		式	1			
			水道検査費	式	1			第8号明細表, A2000//1
純工事費								
	現場管理費			式	1			
		現場管理費率計算額		式	1			
工事原価								

(060001-0)

本 工 事 費 総 括 表

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	一般管理費等			式	1			
		一般管理費率計算額		式	1			
		契約保証費		式	1			
工事価格								
	消費税相当額			式	1			
本工事費								

「週休2日適用工事」における補正係数を用いた諸経費率の算出方法について

令和7年4月以降

間接工事費

共通仮設費率の端数処理について

共通仮設費率(補正前)

算定式 $Kr = A \cdot P^b$

ただし、Kr: 共通仮設費率(%) ※小数第3位四捨五入2位止め

P: 対象額(円)

A・b: 変数値(工種区分により決まる係数)

共通仮設費率(週休2日補正後) = (共通仮設費率(補正前) × 施工地域補正係数) × 週休2日補正係数

※共通仮設費率の補正にあたっては、補正前の共通仮設費率(Kr)に施工地域補正係数をかけて小数第3位四捨五入2位止めを行い、さらに週休2日補正係数をかけ小数第3位四捨五入2位止めを行います。

現場管理費率の端数処理について

現場管理費率(補正前)

算定式 $Jo = A \cdot Np^b$

ただし、Jo: 現場管理費率(%) ※小数第3位四捨五入2位止め

P: 対象純工事費(円)

A・b: 変数値(工種区分により決まる係数)

現場管理費率(週休2日補正後) = (現場管理費率(補正前) × 施工地域補正係数) × 週休2日補正係数

※現場管理費率の補正にあたっては、補正前の現場管理費率(Jo)に施工地域補正係数をかけて小数第3位四捨五入2位止めを行い、さらに週休2日補正係数をかけ小数第3位四捨五入2位止めを行います。

- ◎留意事項
- 設計額算出時の週休2日に係る補正対象は、労務費・機械経費（賃料）・市場単価・標準単価・間接工事費率とする。
- なお、労務費の補正対象は、公共事業労務費調査対象の51 職種及び電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工、技術者（下水道）とすることから、見積と記載のある労務単価（ステンレス溶接工等）及びガスX線検査工の一部単価（X線検査 技術員・補助）並びに水道X線検査工の一部労務費（技師A及び技師B）は補正対象外となる。
- また、予定価格算出にあたっては、上越市ガス水道局「週休2日適用工事（現場閉所）」（令和7年4月）実施要領【土木工事】を確認し算出すること。

間 接 工 事 明 細 書 (当初)

令和7年度(春)
R 7年度[春]
適用地区： 上越②

週休2日補正有
週休2日(通期)

基準適用
単価適用

費 目		計 算 根 拠 式														
共通仮設費 (率計算額)	率計算額	＝対象額×（標準率×地域補正）×係数 ＝ <div></div> ×（ <div></div> %× <div></div> ）×			週休2日補正係数 地域補正係数 ○											
	対象額	＝直接工事費－（管材費／2）＋支給品費－（管材費（支給品費）／2） ＋無償貸付機械等評価額＋事業損失防止施設費＋処分費（準備費）－処分費控除額 ＋加算額－減算額 ＝ <div></div> －（ <div></div> ／2）＋ <div></div> －（ <div></div> ／2） ＋ <div></div> ＋ <div></div> ＋ <div></div> － <div></div> ＋ <div></div> － <div></div> 処分費控除額＝ 処分費等（直工+準備）÷対象額＝構成比＜>3% ÷ <div></div> ＝ <div></div> %＜>3%			<table><tr><th>施工地域・工事場所区分</th><th>補 正 係 数</th></tr><tr><td>一般交通影響あり①</td><td></td></tr><tr><td>一般交通影響あり②</td><td>○</td></tr><tr><td>市街地</td><td></td></tr><tr><td>山間僻地及び離島</td><td></td></tr></table>		施工地域・工事場所区分	補 正 係 数	一般交通影響あり①		一般交通影響あり②	○	市街地		山間僻地及び離島	
	施工地域・工事場所区分	補 正 係 数														
	一般交通影響あり①															
	一般交通影響あり②	○														
市街地																
山間僻地及び離島																
現場環境改善費 (率計算額)	率計算額	＝対象額×（標準率＋補正率）×係数 ＝ <div></div> ×（ <div></div> %＋ <div></div> %）×			現場環境改善費補正率 %											
	対象額	＝直接工事費－（管材費／2）－処分費等（直工） <div></div> ＋支給品費 －（管材費（支給品費）／2）＋無償貸付機械等評価＋加算額－減算額 ＝ <div></div> －（ <div></div> ／2）－ <div></div> ＋ <div></div> －（ <div></div> ／2）＋ <div></div> ＋ <div></div> － <div></div>														
現場管理費 (率計算額)	率計算額	＝対象純工事費×（標準率×地域補正＋冬期補正率）×係数 ＝ <div></div> ×（ <div></div> %× <div></div> ＋ <div></div> %）×			週休2日補正係数 地域補正係数 ○											
	対象純工事費	＝純工事費－（管材費／2）＋支給品費－（管材費（支給品費）／2） ＋無償貸付機械等評価額－処分費控除額＋加算額－減算額 ＝ <div></div> －（ <div></div> ／2）＋ <div></div> －（ <div></div> ／2） ＋ <div></div> － <div></div> ＋ <div></div> － <div></div> ／2			<table><tr><th>施工地域・工事箇所区分</th><th>補 正 係 数</th></tr><tr><td>一般交通影響あり①</td><td></td></tr><tr><td>一般交通影響あり②</td><td>○</td></tr><tr><td>市街地</td><td></td></tr><tr><td>山間僻地及び離島</td><td></td></tr></table>		施工地域・工事箇所区分	補 正 係 数	一般交通影響あり①		一般交通影響あり②	○	市街地		山間僻地及び離島	
	施工地域・工事箇所区分	補 正 係 数														
	一般交通影響あり①															
	一般交通影響あり②	○														
市街地																
山間僻地及び離島																
	冬期補正率 %															
一般管理費 (率計算額) 契約保証費	率計算額	＝対象工事原価×（標準率×前払補正率）×係数－端数調整額 ＝ <div></div> ×（ <div></div> %× <div></div> ）× <div></div> －			前払補正率 <table><tr><th>前払金支出割合区分</th><th>0%から5%以下</th><th>5%超15%以下</th><th>15%超25%以下</th><th>25%超35%以下</th></tr><tr><th>補正係数</th><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>		前払金支出割合区分	0%から5%以下	5%超15%以下	15%超25%以下	25%超35%以下	補正係数				
	前払金支出割合区分	0%から5%以下	5%超15%以下	15%超25%以下	25%超35%以下											
	補正係数															
	契約保証費	＝対象工事原価×契約保証補正 ＝ <div></div> × <div></div> %			※35%超40%以下（補正なし）の場合 ○											
	対象工事原価	＝工事原価－処分費控除額＋加算額－減算額 ＝ <div></div> － <div></div> ＋ <div></div> － <div></div>			契約保証補正率 % <table><tr><th>保証の方法</th><th>補正值(%)</th></tr><tr><td>金銭的保証</td><td>○</td></tr><tr><td>役務的保証</td><td></td></tr></table>		保証の方法	補正值(%)	金銭的保証	○	役務的保証					
保証の方法	補正值(%)															
金銭的保証	○															
役務的保証																

(060001-0)

直接工事費内訳書

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
【本設】水道HPPE φ75布設								Y10001//1
	材料費		【本設】水道HPPE φ75 (90) L=109.5m	式	1			第1号明細表, AZ0002//1
	布設費		【本設】水道HPPE φ75 (90) L=109.5m	式	1			第2号明細表, AZ0004//1
	土木費		【本設】水道HPPE φ75 (90) L=109.5m	式	1			第3号明細表, AZ0003//1
舗装本復旧工事								Y10301//1
	土木費		【本復旧】舗装本復旧工事	式	1			第4号明細表, AZ0303//1
水道直接仮設費				式				Y10501//1
	水道直接仮設費			式	1			第5号明細表, AZ0502//1
	水道交通誘導員			式	1			第6号明細表, AZ0503//1
直接工事費計								

(060001-0)

第1号明細表の1

AZ0002-0000-01

材料費

1式当り明細表

種別：【本設】水道HPPE φ75 (90)

L=109.5m

形状：

備考：

名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
不断水分岐	CIP用:バルブ無	75mm	200*75mm	基	1						F510200 見積	
フランジ用ボルトナット	水協型	ステンレス製	80A 7.5K	組	2						DFG0080 見積	
GFガスケット1号			75mm	枚	2						DFB0075 見積	
ワトソール仕切弁FCD	内外面粉体	7.5K 内ねじ	75mm	個	1						F021075 刊行物	
共通円型ボックスセット(水道)	除雪対応型		LJTVJ5TD-81H17K同等品	組	1						H010030 見積	
FRP筒			(単)筒 B-800	本	1						H050005 見積	
EF受口付フランジ	(ルースフランジ SUS)		φ75 7.5K	個	1						L4B4075 見積	
配水用ポリエチレン管			φ75×5000	m.	14						L410075 刊行物	
配水用ポリエチレンパイプ	(EF受口付)		φ75×5000	m.	93						G801075 刊行物	
EF継手	ソケット		φ75	個	1						L420075 刊行物	
EF継手	(両受) 90° ベント		φ75	個	4						L460075 刊行物	
EF受口付フランジ	(ルースフランジ FCD)		φ75 7.5K	個	1						L4B2075 刊行物	

(060001-0)

第1号明細表の2
AZ0002-0000-01

材料費 1式当り明細表

種別： 【本設】 水道HPPE φ 75 (90) L=109.5m
形状：
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
消火栓	回転多雪型地上式 副弁付：BNP付 58LⅡ	組	1			F1000//2 見積
保護管端部閉塞材(内管:配水PE 外管:SGP)	φ 75×150A	個	2			D230075 見積
消火栓標識ホル 上越市仕様		本	1			F300005 見積
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(060001-0)

第2号明細表の1
AZ0004-0000-01

布設費 1式当り明細表

種別：【本設】水道HPPE ϕ 75 (90) L=109.5m

形状：

備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
不断水連絡工	本管铸铁管 φ 200×取出 φ 75	箇所	1			第1号表, SS0760//2 水道事業実務必携
ホリェチレン管据付工	φ 75mm	m	109.1			第2号表, SS0350//1 水道事業実務必携
ホリェチレン管継手工	φ 75mm 融着(EF)継手・両受	口	10			第3号表, SS0360//1 水道事業実務必携
ホリェチレン管継手工	φ 75mm 融着(EF)継手・片受	口	21			第4号表, SS0360//2 水道事業実務必携
ホリェチレン管切断工	φ 75	口	5			第5号表, SS0457//1 水道事業実務必携
管明示テープ工(水道・ホリェチレン管用)	φ 75×5m 胴巻4箇所 天端明示無し	m	109.5			第6号表, SY1220//1 複合代価(水道事業実務必携)
仕切弁設置工(人力)	φ 75mm	基	1			第7号表, SS0480//2 水道事業実務必携
共通円形BOX設置工(襯式)		基	1			第8号表, SX0615//1 独自代価
フランジ継手工	7.5K 75mm (80)	口	2			第9号表, SS0140//1 水道事業実務必携
保護管設置工	φ 100 HI-VP (保護管)	m	1			第10号表, SX0303//3 独自代価
ロケティングワイヤー(ホリェチレン管)		m	109.5			第11号表, SS1230//1 水道事業実務必携
保護管設置工	φ 150 黒鋼管 ねじ無 (保護管)	m	2.5			第12号表, SX0303//1 独自代価

(060001-0)

第2号明細表の2
AZ0004-0000-01

布設費 1式当り明細表

種別：【本設】水道HPPE φ75 (90) L=109.5m
形状：
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
埋設表示シート布設（水道管）	(リサイクル品)	m	109.5			第13号表, SX0619//1 複合代価(水道事業実務必携)
消火栓設置工(機械)	機械 多雪型	基	1			第14号表, SX0608//1 複合代価(水道事業実務必携)
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(060001-0)

第3号明細表の1 AZ0003-0000-01							土木費 1式当り明細表		種別：【本設】水道HPPE φ75 (90) L=109.5m 形状： 備考：	
名 称		規 格		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
床掘り 土砂		現場制約あり		m3	0.6			第15号表, SP12110//2 県積算基準		
舗装版切断 アスファルト舗装版		舗装厚:15cm以下		m	13			第16号表, SP1D210//1 県積算基準		
コンクリート 無筋・鉄筋構造物		人力打設18-8-25(20) W/C≤65% (高炉) 一般養生 小運搬無		m3	0.2			第17号表, SPZ5010//1 県積算基準		
バックホウ掘削積込		BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次		m3	68			第18号表, SS1000//1 水道事業実務必携		
舗装版取り壊し積込工		0cm超え10cm以下 BH クローラ山積0.28m3排ガス2次		m2	6			第19号表, SS1040//1 水道事業実務必携		
路床工(流用土)		人力投入 1層max仕上厚20cm		m3	0.6			第20号表, SX1001//1 複合代価(県積算基準)		
敷砂利工		仕上り厚4cm(幅1.8m以上) 粒調砕石 M-25 DID区域外 L=0.5km		m2	89			第21号表, SX1003//4 独自代価		
路床工(洗砂)		山積0.28m3 1層max仕上厚20cm		m3	26			第22号表, SX1300//1 複合代価(水道事業実務必携)		
路床工(改良土40(改良土D))		山積0.28m3 DID区域外 0.5km 4t積 1層max仕上厚20cm		m3	30			第23号表, SX1300//2 複合代価(水道事業実務必携)		
路床工(流用土)		山積0.28m3 1層max仕上厚20cm		m3	2			第24号表, SX1300//4 複合代価(水道事業実務必携)		
産廃運搬処理 アスファルト殻運搬工		バックホウ 山積0.28m3 4t積 L=6.5km DID区域外 廃材プラント(R)		m3	0.3			第25号表, SXG0020//1 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)		
発生土処理		バックホウ 山積0.28m3 4t積 L=3km 改良分 DID区域外		m3	30			第26号表, SXG0030//4 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)		

(060001-0)

第3号明細表の2 AZ0003-0000-01							種別：【本設】水道HPPE φ 75 (90) L=109.5m 形状： 備考：	
名 称		規 格		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
発生土処理		バックホウ 山積0.28m3 4t積 L=3km 発生土処分先(D) D I D区域外		m3	37			第27号表, SXG0030//5 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)
上層路盤工		仕上り厚 10cm 1層(幅1.8m未満) 再生クラッシャーレン RC-40		m2	2			第28号表, SY1050//1 水道事業実務必携
上層路盤工		仕上り厚 12cm 1層(幅1.8m未満) 粒調砕石 M-40		m2	6			第29号表, SY1050//2 水道事業実務必携
下層路盤工		仕上り厚 12cm 1層(幅1.8m未満) ARC 40 (RC混合)		m2	6			第30号表, SY1050//3 水道事業実務必携
上層路盤工		仕上り厚 15cm 1層(幅1.8m未満) ARC 40 (RC混合)		m2	59			第31号表, SY1050//4 水道事業実務必携
表層工(人力施工)		粗粒度アスコン (20) 瀝青材散布なし 小型車 仕上厚5cm 車道及び路肩 砂無		m2・1層	6			第32号表, SY1070//1 水道事業実務必携
合 計				式	1			
単 位 当 り					1			

(060001-0)

第4号明細表 AZ0303-0000-01							種別：【本復旧】舗装本復旧工事 形状： 備考：	
名 称		規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
不陸整正		9mm以上13mm未満 粒度調整碎石 M-40	m2	48			第33号表, SPZB010//1 県積算基準	
表層工(人力施工)		密粒度アスコン(新20FH)プライムコート 小型車 仕上厚5cm 車道及び路肩 砂無	m2・1層	48			第34号表, SY1070//2 水道事業実務必携	
舗装版取り壊し積込工		0cm超え10cm以下 BH クローラ山積0.28m3排ガス2次	m2	48			第19号表, SS1040//1 水道事業実務必携	
産廃運搬処理 アスファルト殻運搬工		バックホウ 山積0.28m3 4t積 L=6.5km D I D区域外 廃材プラント(R)	m3	2			第25号表, SXG0020//1 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	
舗装版切断 アスファルト舗装版		舗装厚:15cm以下	m	16			第16号表, SP1D210//1 県積算基準	
区画線ペイント式設置工(塗料白色)		溶剤型 実線 15cm 加熱式ペイント 通期 未供用無 制約無 夜間無 豪雪有	m	8			第35号表, SYS0041//2 県積算基準	
合 計			式	1				
単 位 当 り				1				

(060001-0)

第5号明細表
AZ0502-0000-01

水道直接仮設費 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水替工	50m/m 水中ポンプ	日	1			第36号表, SX0900//1 県積算基準
ポンプ据付撤去	50m/m	箇所	1			第37号表, SX0901//1 県積算基準
軽量鋼矢板たて込み引抜き(機械施工)	掘削深2.0m以下 設置+撤去 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次	m	5.4			第38号表, SY0020//1 水道事業実務必携
支保工 (軽量金属製)	掘削深2.0m以下(1段) 設置+撤去 軽量金属腹起し/水压ホース0.9m以下	m	2			第39号表, SY0060//2 水道事業実務必携
支保工 (軽量金属製)	掘削深2.0m以下(1段) 設置+撤去 軽量金属腹起し/水压ホース1.1m超～1.5m以下	m	3.4			第40号表, SY0060//1 水道事業実務必携
鋼矢板・軽量鋼矢板賃料	軽量鋼矢板 使用回数1回 重量1t 補助工法無	式	1			第41号表, SX0800//1 供用日数7日 実務必携・県積算基準
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(060001-0)

第6号明細表
AZ0503-0000-01

水道交通誘導員 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
交通誘導警備員 B		実働9時間 (交替要員有り)		人	8						R4400/2 県単価 (RR0804)	
合	計			式	1							
単	位	当	り		1							

(060001-0)

第7号明細表 A1000-0000-01		水道運搬費 1当り明細表				種別： 形状： 備考：
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
仮設材積込・取卸し費	基地積込→現場→基地取卸	t	1			第63号表, SY9800//1 水道事業実務必携
仮設材運搬	割増なし 12m以内 運搬距離10kmまで	t	2			第64号表, SY9700//1 水道事業実務必携
合 計			1			
単 位 当 り			1			

(060001-0)

第8号明細表 A2000-0000-01		水道検査費 1式当り明細表				種別： 形状： 備考：	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
通水試験工(1日未満)	既設管と連絡して給水車が不要 φ150以下	m	109.5			第65号表, SS0705//1 水道事業実務必携	
合 計		式	1				
単 位 当 り			1				